

科目名		専攻ダンススキル 3							年度	2025
英語科目名		Major Dance Skills 3							学期	後期
学科・学年		ダンスパフォーマンス科 1年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習+実技
担当教員		早川咲・平山雅月	教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロシンガー		
【科目の目的】										
ボーカルの基礎となる呼吸法を習得するための演習を行います。 必要に応じて課題曲の発表やグループでのアンサンブルを実施します。 応用としてのステージング指導を行います。 実際にスタジオを使用しての発表会も予定しており、基礎的な授業から実践的な授業まで受ける事ができます。										
【科目の概要】										
このレッスンではダンスボーカリストとして必要な発声や歌唱実習、リズムトレーニングを中心にグループでのアンサンブルやダンスの構成まで総合的に学びます。ボーカルダンスを意識した呼吸法の習得を第一とし、その後の応用としてオーディション対策やグループを形成し発表を行います。授業以外でも毎日実践できる体操や呼吸法を授業内で指導しますので、自主練習をすることでより技術の習得ができます										
【到達目標】										
A：ボディエクササイズを理解し、習慣的に実践した成果が実感できる B：発声・ハミングのメカニズムを理解し、習慣的に実践した成果が実感できる C：楽曲のコンセプトを理解しリズム・音程通り歌う事ができ表現できる D：楽曲のコンセプトを理解したダンスや細かい見せ方も研究し表情管理ができる E：アーティスト同様のライブパフォーマンスをすることができ、個性をしっかりと出すことができる										
【授業の注意点】										
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力				
到達目標 A		ボディエクササイズを理解し、習慣的に実践した成果がわかる		ボディエクササイズを理解し実践できる						
到達目標 B		発声・ハミングのメカニズムを理解し、習慣的に実践した成果がわかる		発声・ハミングのメカニズムを理解し実践できる		発声のメカニズムを理解できていない実践することができない				
到達目標 C		楽曲通りのリズム・音程通り歌う事ができたコンセプトを理解した表現できる		楽曲通りのリズム・音程通り歌う事ができる		楽曲のリズム・音程通り歌えない				
到達目標 D		楽曲のコンセプトを理解し、見せ方など細かく研究したパフォーマンスができる		楽曲のダンスを踊ることができる		楽曲のコンセプトを理解したダンスや表情管理ができない				
到達目標 E		プロ意識をもったライブパフォーマンスができる		ライブパフォーマンスをする努力がみえる		ライブパフォーマンスができない				
【教科書】										
必要のある場合はプリントを配布する										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する								
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する								
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する								
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

